

昨今、品質保証はものづくり企業にとって大きなテーマです。鑄鉄分野でも、製品の複雑形状化、あるいは顧客への提案力強化の要請などを背景に、実体での品質保証が要求される時代となっています。同時に、原材料の高騰やカーボンニュートラルが叫ばれる中、省エネや環境保全の観点からも「無駄なく、無理なく、より良い製品を継続して提供する」ための品質管理・品質保証力の一層の向上が求められています。これには、品質管理・品質保証の本来の意義への理解深化、ならびに従来破壊試験（供試材による材質評価、切断試験による内部の健全性など）に加えて非破壊試験による評価技術の活用が不可欠となります。そこで本セミナーでは、各分野を熟知した講師陣が品質管理/保証の基本と、種々の非破壊試験の原理と活用方法について解説します。各講義終了後には、講師から受講生への質問も含む双方向質疑応答の時間を確保することにより、理解度をより深めていただける企画となっています。皆様の受講をぜひお勧めします！

■日時 6月29日（木）9:25～17:00 オンラインセミナー（Cisco Webeを使用）

■プログラム

コーディネーター（有）日下レアメタル研究所 鹿毛秀彦 氏

<1>品質管理・品質保証の基本的考え方

①品質保証における統計的品質管理の意義

（有）日下レアメタル研究所 鹿毛秀彦 氏

②工程内品質管理の項目と管理・評価の実際

元岩手大学鑄造技術センター 山田 聡 氏

<2>「きず」の評価基準＝鑄鉄品における破壊靱性の観点から

北海道大学 野口 徹 氏

<3>材質の評価（特性との関係）

①黒鉛形状と機械的性質の評価

（有）日下レアメタル研究所 鹿毛秀彦 氏

②鑄鉄品基地組織の評価

旭川工業高等専門学校 堀川紀孝 氏

<4>「きず」の検出と評価

①表面「きず」

電子磁気工業(株) 岩原昌希 氏

②内部「きず」

・放射線透過試験（X線CT）による検出と評価

東芝ITコントロールシステム(株) 富澤雅美 氏

・超音波探傷試験（UT）による検出と評価

東芝検査ソリューションズ(株) 坂代一郎 氏

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。

<https://www.sokezai.or.jp/files/libs/1461/202304200941424482.pdf>

【問合せ先】

一般財団法人 素形材センター 企画部

読者の皆様のご意見、ご感想はもちろんのこと、ご関係の方々を当センター事務局にご紹介・ご連絡下さい。

■発行元：〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 3階 301号室
一般財団法人 素形材センター

TEL：03-3434-3907 FAX：03-3434-3698 <http://sokeizai.or.jp/>

※ドメイン変更による不着メールが多くなっております。ご所属機関のドメインが変わられた際には必ずお知らせくださいますようお願い致します。